

## 総合科学教育研究センター教員個人業績

### 凡 例

以下は、秋田県立大学総合科学教育研究センター所属教員の2019年1月1日から2019年12月31日までに公表あるいは実施された主な業績を示すものである。業績の分類は、以下の5つのカテゴリに従った。

- I 著書・学術論文等
- II 学会報告等
- III 社会活動・受賞等
- IV 講演・公開講座等
- V その他の活動



高橋 秀晴 教授

## II 学会報告等

### \* 学会報告

- 1) 高橋秀晴「月刊さがけ」に見る八郎潟」秋田風土文学会、2019年3月11日（於：本庫 HonCo）
- 2) 高橋秀晴「八郎潟と文学」秋田風土文学会、2019年8月17～18日（於：サンルーラル大潟）

## III 社会活動・受賞等

### \* 社会活動

- 1) 秋田県立秋田南高等学校学校評議員、2005年4月～
- 2) 秋田県高等学校教育研究会国語部会顧問、2006年7月～
- 3) あきた文学資料館収集検討委員、2007年4月～
- 4) 秋田県立循環器・脳脊髄センター医薬品受託研究審査会委員、2007年11月～
- 5) 秋田市公文書管理委員会委員、2013年5月～
- 6) A B S 秋田放送番組審議会委員長、2014年7月～
- 7) 秋田県文化財保護審議会委員、2014年9月～
- 8) 秋田市立佐竹資料館寄贈および寄託事前審査会委員、2014年10月～
- 9) 秋田県立秋田高等学校同窓会常任理事、2014年10月～
- 10) 秋田県総合政策審議会会長代理、2016年4月～
- 11) 秋田県総合政策審議会企画部会委員、2016年6月～
- 12) 秋田県地方創生有識者会議委員、2016年6月～
- 13) 秋田県総合政策審議会ふるさとの未来を拓く人づくり部会長、2018年4月～
- 14) 私立大学等即戦力人材育成支援事業選定に係る審査委員会委員、2018年4月～
- 15) 公益財団法人さがけ文学賞渡辺喜恵子基金理事、2018年6月～
- 16) 秋田県公立高等学校入学者選抜に係る検討委員会委員長、2019年6月～
- 17) 秋田県立図書館協議会会長、2019年11月～

### \* 学会活動

- 1) 日本近代文学会東北支部運営委員、1995年5月～
- 2) 日本社会文学会評議員、2007年7月～
- 3) 地域文化研究会 AKITA 事務局長、2009年4月～
- 4) 日本社会文学会理事、2011年6月～
- 5) 秋田風土文学会会長、2015年2月～
- 6) 「種蒔く人」顕彰会幹事、2016年4月～
- 7) 日本文学協会委員、2016年12月～
- 8) 「種蒔く人」顕彰会副会長、2017年6月17日～
- 9) 八郎潟・八郎湖学研究会役員、2018年3月～
- 10) 「種蒔く人」百周年記念事業実行委員会事務局長、2018年9月～
- 11) 秋田風土文学会総会運営、2019年2月9日

- 12)『日本文学』査読、2019年2月
- 13) 八郎潟・八郎湖学研究会講演会運営、2019年3月10日
- 14) 秋田風土文学会文学踏査運営、2019年8月17～18日
- 15)「種蒔く人」顕彰会総会運営、2019年11月9日
- 16)『社会文学』編集委員、2019年12月～

#### IV 講演・公開講座等

##### \* 講演・公開講座

- 1) 教員免許状更新講習「秋田の近代文学」2019年7月22日（於：秋田県立大学）
- 2) 高大連携高校生サマーキャンプ「パネルディスカッションⅠ・Ⅱ」2019年8月3日（於：秋田県総合教育センター）
- 3) 高大連携高校生サマーキャンプ「学問別ガイダンス」2019年8月4日（於：秋田県立大学）
- 4) 秋田市男女共生推進事業／学び直し講座〈大人の国語〉「八郎湖、八郎潟は文学でどう描かれたかー令和元年版ーⅠ」2019年9月19日（於：中央市民サービスセンター）
- 5) 令和元年度あきたスマートカレッジ／県民読書おすすめ講座「世界の中の小林多喜二ー国際シンポジウムの成果を辿りつつー」2019年9月28日（於：生涯学習センター）
- 6) あきた文学資料館令和元年度文学講座「平成に結実した秋田の文学研究」2019年10月13日（於：あきた文学資料館）
- 7) 秋田市男女共生推進事業／学び直し講座〈大人の国語〉「八郎湖、八郎潟は文学でどう描かれたかー令和元年版ーⅡ」2019年10月17日（於：中央市民サービスセンター）
- 8) 秋田県立大学20周年記念事業／公開連続講座／第3回「出版報国男子の本懐ー新潮社を創業した佐藤義亮の生涯に学ぶー」2019年11月16日（於：カレッジプラザ）
- 9) 4大学連携協力事業／秋田を元気にする学生トークセッション／ファシリテーター、2019年12月1日（於：カレッジプラザ）

#### V その他の活動

##### \* 助成研究

- 1) 平成30年度学長プロジェクト研究費「創造的研究」「秋田県立博物館所蔵資料による後藤宙外研究」研究代表者
- 2) 平成31年度科学研究費補助金（基盤研究（C））「新資料・旧蔵資料による『種蒔く人』主要同人今野賢三の研究」（課題番号19K00324）研究代表者

##### \* 新聞・雑誌掲載等

- 1)「立ち上がってくる〈東北〉／未開拓のテーマに対し斬新な手法でアプローチした意欲的な論集／高橋秀太郎・森岡卓司編『一九四〇年代の〈東北〉表象』（東北大学出版会）を読む』『図書新聞』3391号、2019年3月16日（単著）
- 2)「回顧 平成秋田の文学／あきた文学資料館特別展に寄せて」『秋田魁新報』2019年11月26日

##### \* 記事・取材協力等

- 1)「来月9日に歴史講演会」『秋田魁新報』2019年1月16日

- 2) 「岩崎藩をテーマに／来月 9 日、講演会／あきた文学資料館」『秋田魁新報』2019年 1 月28日
  - 3) 「戦後の秋田に思いはせ／高橋県立大教授が講座／文芸誌「月刊さきがけ」活用」『秋田魁新報』2019年 3 月12日
  - 4) 「「思わせぶりカルタ」合評／秋田放送番組審議会」『秋田魁新報』2019年 3 月27日
  - 5) 「「ニュースな秋田旅」を合評／秋田放送番組審議会」『秋田魁新報』2019年 5 月29日
  - 6) 「「若者の関心引く工夫を」／秋田放送番組審議会」『秋田魁新報』2019年 6 月18日
  - 7) 「とうほく名作散歩／小説 母 秋田県大館市／多喜二の原点 育んだ愛」『読売新聞』2019年 6 月22日
  - 8) 「県立高校入試制度の検討会が初会合」NHKニュースこまち、2019年 7 月1日
  - 9) 「諮問／2023年度入試から変更へ／高校入試のあり方／検討スタート」ABS news every.、2019年 7 月 1 日
  - 10) 「県立大読売講座／秋田の未来 共に考える／20年の研究成果 県民に発信」『読売新聞』2019年 7 月 6 日
  - 11) 「谷崎の未発表書簡発見／秋田市出身編集者滝田樗陰宛て／締め切り間際、「鮫人」手直し」『秋田魁新報』2019年 7 月 7 日
  - 12) 「学び直し講座／大人の国語」『広報あきた』2019年 8 月16日
  - 13) 「「北国トラベラーズ」を合評／秋田放送番組審議会」『秋田魁新報』2019年 9 月25日
  - 14) 「県立大読売講座／新潮社創業者 生涯に学ぶ／高橋教授が講演／来月16日、参加者募集」『読売新聞』2019年10月16日
  - 15) 「「目指せ！一発逆転」合評／秋田放送番組審議会」『秋田魁新報』2019年10月29日
  - 16) 「県立大・読売講座／常識変えた 義亮の生涯／新潮社創業者 高橋教授が解説／来月16日」『読売新聞』2019年10月29日
  - 17) 「「平成に結実した秋田の文学研究」の紹介①／講師 秋田県立大学教授 高橋秀晴氏」『図書だより／知の世界へ』2019年11月11日
  - 18) 「「平成に結実した秋田の文学研究」の紹介②／講師 秋田県立大学教授 高橋秀晴氏」『図書だより／知の世界へ』2019年11月14日
  - 19) 「県立大・読売講座／逆転の発想 経営盤石に／高橋教授 新潮社創業 佐藤義亮語る」『読売新聞』2019年11月17日
  - 20) 「「100キロマラソン」合評／秋田放送番組審議会」『秋田魁新報』2019年11月22日
  - 21) 「県立大・読売講座 詳報／～出版報国男子の本懐－新潮社を創業した佐藤義亮の生涯に学ぶ～／文学愛し 大出版社の礎／良心に背かぬ覚悟／高橋秀晴教授」『読売新聞』2019年11月27日
- \* 被書評・引用・言及等
- 1) 「平成三十一年度秋田県立衛生看護学院看護科一般入試試験問題／国語総合」2019年 1 月、1～2 ページ（高橋秀晴『七つの心象 近代作家とふるさと秋田』、秋田魁新報社）
  - 2) 呉恵升『石川達三の文学――戦前から戦後へ、「社会派作家」の軌跡』、アーツアンドクラフツ、2019年 3 月31日、5、6、274ページ
  - 3) 三田村博史「猫を抱く少女」（『はにかみの人』刊行委員会）、2019年 4 月20日、49ページ
  - 4) 高橋秀太郎「広島での書評会のこと」『日本近代文学会東北支部会報』第58号、2019年 6 月28日、2 ページ

渡部 諭 教授

I 著書・学術論文等

\*学術論文等

- 1) 渡部諭、「RISTEX プロジェクト「高齢者の詐欺被害を防ぐしなやかな地域連携モデルの研究開発」～プロジェクト全体の紹介と詐欺脆弱性判定アプリの紹介」『警察学論集』（立花書房）2019年11月10日、第72巻 第11号、83～95ページ（単著）
- 2) 渡部諭、澁谷泰秀、「詐欺脆弱性判定アプリを用いた特殊詐欺防止活動」『警察学論集』（立花書房）2019年11月10日、第72巻 第11号、112～135ページ（共著）

II 学会報告等

\*学会報告

- 1) 渡部諭「詐欺抵抗性に関する諸問題の検討」日本心理学会第83回大会、2019年9月11日（於：立命館大学大阪いばらきキャンパス）

IV 講演・公開講座等

\*講演・公開講座

- 1) 秋田県生活センターでの高齢者向け講話「わたなべ教授のサギ抵抗性診断－なぜ特殊詐欺に遭いやすいのか？－」、2019年7月17日（於：アトリオン）
- 2) 能代市二ツ井地域局での講演「わたなべ教授のサギ抵抗性診断－なぜ特殊詐欺に遭いやすいのか？－」、2019年9月2日（於：能代市二ツ井地域局）
- 3) 消費者生活相談員研修講座での講義「詐欺被害に遭う高齢者の心理学的特性と被害防止について」、2019年9月18日（於：国民生活センター相模原事務所研修施設）
- 4) 消費者生活相談員研修講座での講義「詐欺被害に遭う高齢者の心理学的特性と被害防止について」、2019年10月16日（於：国民生活センター相模原事務所研修施設）
- 5) 消費者生活相談員研修講座での講義「詐欺被害に遭う高齢者の心理学的特性と被害防止について」、2019年11月11日（於：国民生活センター相模原事務所研修施設）
- 6) 厚木市の研修会での講義「わたなべ教授の『サギ抵抗性診断』」、2019年11月13日（於：厚木市文化会館）
- 7) 連続シンポジウム「地域で防ごう！消費者被害 in 秋田」での基調講演「詐欺抵抗性判定アプリを用いた詐欺被害防止」、2019年11月29日（於：秋田県庁第二庁舎8階大会議室）
- 8) シンポジウム2019 in 秋田「深刻化するサギ被害 『大丈夫！』は、だいじょうぶ？」開催、2019年7月28日（於：ホテルメトロポリタン秋田）
- 9) フォーラム2019 in 東京「深刻化する詐欺被害 『大丈夫！』は、だいじょうぶ？」開催、2019年11月6日（於：グランドアーク半蔵門）

V その他の活動

\*助成研究

- 1) 国立研究開発法人科学技術振興機構（JST） 社会技術研究開発センター（RISTEX）戦略的創造研究推進事業（社会技術研究開発） 「安全な暮らしをつくる新しい公／私空間の構築」研究開発領域 平成29年度採択プロジェクト「高齢者の詐欺被害を防ぐしなやかな地域連携モデルの研究開発」、2017年10月～2021年3月、研究代表者

\* 新聞・雑誌掲載等

- 1) 日本経済新聞、2019年5月22日
- 3) 秋田魁新報社、2019年7月29日
- 4) 読売新聞社、2019年9月4日
- 5) 読売新聞社、2019年10月24日
- 6) 秋田魁新報社、2019年12月3日

\* その他

- 1) 「AAB 秋フェスタ2019」への出展、2019年9月28日～29日（於：エリアなかいち）
- 2) 「ABS まつり」への出展、10月5日～6日（於：エリアなかいち）
- 3) 「いきいき健康・福祉フェア2019」への出展、10月18日～20日（アクセスサッポロ）

小松田 儀貞 准教授

I 著書・学術論文等

\* 学術論文等

- 1) 小松田儀貞「医療におけるシティズンシップの可能性―課題と展望―」『秋田県立大学総合科学研究彙報』第20号、2019年3月 pp.1-9.（単著）

III 社会活動・受賞等

\* 社会活動

- 1) エフエム秋田番組審議会委員、2008年4月～（副委員長2010年4月～）
- 2) 秋田うつくしま県人会事務局、2011年7月～
- 3) 秋田市男女共生推進会議委員（副委員長）2016年4月～
- 4) 秋田市小・中学校適正配置推進委員会委員、2016年6月～

\* 学会活動

- 1) 査読『社会学年報』（東北社会学会）1件
- 2) 査読『社会学研究』（東北社会学研究会）1件

IV 講演・公開講座等

\* 講演・公開講座

- 1) 秋田市男女共生講座「続〈メディア〉社会の現在を考える」2019年2月23日(土) 10:30~12:00  
中央市民サービスセンター洋室4 (秋田市役所)

## V その他の活動

### \* 助成研究

- 1) 2015~2018年度科学研究費基盤研究(C)「高度化する現代医療における市民協働とシティズンシップの可能性に関する社会学的研究」(研究課題番号15K03850) 研究代表者 ※継続
- 2) 2017~2019年度科学研究費基盤研究(C)「包括型社会の確立に向けた地域コミュニティと教育の連携・協働についての研究」(課題番号17K04602) 研究分担者

### \* 報告書

2015~2018年度科学研究費基盤研究(C)「高度化する現代医療における市民協働とシティズンシップの可能性に関する社会学的研究」研究成果報告書、2019年10月

## 内山 応信 准教授

## I 著書・学術論文等

### \* Proceeding

- 1) Uchiyama, M. (2019) 「The relationship between social cognitive functions and the other frontal lobe functions in healthy young people.」『The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine』2019年、第8巻6号、272ページ(単著)

## II 学会報告等

### \* 学会報告

- 1) 内山応信「健常青年における社会的認知機能と各種前頭葉機能との関係」第74回日本体力医学会、2019年9月21日(於：茨城県つくば国際会議場)
- 2) 内山応信「立位中の高齢者は視覚環境の変化に対し即座に適応できずバランスを乱し易く、かつ適応するまでの時間も長い—健常青年と健常高齢者の比較から—」日本体育学会第70回大会、2019年9月11日(於：慶応大学)
- 3) 内山応信「秋田県による中高齢者向け体操プログラムの物忘れ改善効果」日本教育医学会第67回大会、2019年8月21日(於：福井工業大学)
- 4) 内山応信「体力水準が精神的健康度に及ぼす影響は座位行動量により媒介される—男子大学生を対象とする階層的重回帰を用いた媒介分析—」日本体育測定評価学会第18回大会、2019年3月2日(於：札幌国際大学)
- 5) 内山応信「男子大学初年次生の精神的健康度の低下要因—生活習慣及び体力要素に着目して—」日本体育測定評価学会第17回大会、2018年3月3日(於：愛知大学)



### Ⅲ 社会活動・受賞等

#### \* 社会活動

- 1) 秋田市スポーツ振興基金運営委員会委員、2016年5月～2018年6月～2020年3月
- 2) 秋田市チャレンジデー実行委員会委員、2016年4月～
- 3) 秋田県スポーツ科学センター AKITA スーパーわか杉っ子発掘プロジェクト実行委員会委員、2011年5月～
- 4) 秋田県立循環器・脳脊髄センター医薬品受託研究審査委員会委員、2010年4月～
- 5) 秋田県スポーツ科学センターアスリート総合診断アドバイザー、2009年5月～

#### \* 学会活動

- 1) 日本教育医学会常任理事、2015年4月～
- 2) 日本体力医学会東北地方会幹事、2010年4月～

#### \* 受賞等

- 1) 日本スノーボード協会公認インストラクター認定状、2019年11月20日
- 2) 国立大学法人秋田大学教養基礎教育〈学生からの評価が高い授業〉認定証、2019年5月24日

### Ⅳ 講演・公開講座等

#### \* 講演・公開講座

- 1) NPO 法人常盤ときめき隊「ときめきマルシェ」講師、2019年11月17日、及び24日（於：秋田県能代市上町「咲く咲く」）
- 2) まち歩き健康づくり協議会主催、秋田市地域づくり交付金事業「まち歩き健康づくりマップ作成」推進事業講師、2019年11月23日（於：秋田市旭南地区コミュニティセンター）
- 3) 秋田県教育委員会主催、秋田県立大学共催、平成30年度キャリア教育充実事業「高大連携高校生サマーキャンプ 学問別ガイダンス 健康科学・スポーツ科学」講師、2019年8月4日（於：秋田県立大学秋田キャンパス）

### Ⅴ その他の活動

#### \* 助成研究

- 1) 日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）、「他者動作のミラーリングを利用した簡便で新奇な軽度認知症スクリーニング法の提案」（研究課題/領域番号18K11102）、2018年4月～2022年3月、研究代表者

#### \* 被書評・引用・言及等

- 1) 学術論文引用：『eNeuro』『PLoS ONE』『Gait and Posture』、『Engineering Science and Technology, an International Journal』『Building and Environment』『Applied Ergonomics』『Applied Sciences』誌等掲載原著論文による被引用、計14件～

宮本 雲平 准教授

## I 著書・学術論文等

## \*学術論文等

- 1) Miyamoto, U. 「Explosive particle creation by instantaneous change of boundary conditions」『Physical Review D』(American Physical Society) 2019年1月25日、第99巻、第025012号、1～20ページ (単著)

## \*Proceedings

- 1) Miyamoto, U. 「Nonlinear perturbation of black branes at large D」『Astronomische Nachrichten』(Wiley Online Library) 2019年3月28日、第340巻、第1-3号、177～179ページ (単著)

## II 学会報告等

## \*学会報告

- 1) Miyamoto, U. 「Stability of black strings and liquid bridges」The 29th Workshop on General Relativity and Gravitation in Japan、2019年12月25日 (於：神戸大学)
- 2) 宮本雲平 「平均曲率一定超曲面とブラックストリングの不安定性」日本物理学会2019年秋季大会、2019年9月18日 (於：山形大学)
- 3) Miyamoto, U. 「Dynamical aspects of cylindrical objects in (non-)gravitational physics (招待講演)」General Relativity and Partial Differential Equation、2019年5月24日 (於：近畿大学)
- 4) 宮本雲平 「高次元における平均曲率一定面とブラックホールの安定性 (招待講演)」第20回「特異点と時空、および関連する物理」研究会、2019年1月23日 (於：九州大学)

## III 社会活動・受賞等

## \*学会活動

- 1) LOC (世話人代表)、第21回「特異点と時空、および関連する物理」研究会、2019年12月26～28日 (於：カレッジプラザ)
- 2) 審査員、学生優秀発表賞 (宇宙線・宇宙物理領域)、日本物理学会2019年秋季大会、2019年9月17～20日 (於：山形大学)

## IV 講演・公開講座等

## \*講演・公開講座

- 1) 秋田県立大学学生・アドミッションチーム主催、ハイレベル数学講座「数学で解く物理の世界I～III」2019年3月28～2日 (於：秋田県立大学本荘キャンパス)
- 2) 秋田県立大学創造工房主催、創造楽習「LaTeX でかっこいい論文を書こう：数式を自由自在に書けるようになる」2019年6月17～18日 (於：秋田県立大学本荘キャンパス)
- 3) 秋田県教育委員会主催、高校生サマーキャンプ、学問別ガイダンス「物理学」2018年8月4日 (於：秋田県立大学秋田キャンパス)
- 4) 秋田県立大学学生・アドミッションチーム主催、オープンキャンパス模擬授業、「高校数学の正しい

使い方：微積分と物理の密接な関係」2019年7月15日（於：秋田県立大学本荘キャンパス）

5) 大学コンソーシアムあきた主催、高大連携授業、「微積分と物理の密接な関係（高校数学の正しい使い方）」2019年8月1、8、22日（於：カレッジプラザ）

6) 秋田県立大学学生・アドミッションチーム主催、「入試対策セミナー（物理）」2019年11月3日（於：秋田県立大学本荘キャンパス）

## V その他の活動

### \* 助成研究

1) 文部科学省科学研究費、基盤研究（C）「黒様体法を用いた高次元ブラックホールの流体力学的解析」研究代表者、600,000円

2) 秋田県立大学産学連携推進事業（部局提案型）「時空特異点の形成と量子効果に関する学際的考察」研究代表者、375,000円

## 鈴木 祐丞 助教

### I 著書・学術論文等

#### \* 学術論文等

1) 鈴木祐丞「哲学を通じた地域貢献活動の教育的意義について——秋田哲学塾の事例から」、『秋田県立大学ウェブジャーナルA』、vol. 6、12-18頁、2019年3月（単著）

2) 鈴木祐丞「「隠された意味へ」（『哲学宗教日記』訳者解説）の意義——キェルケゴール研究の観点から」、『筑波哲学』、第27号、8-19頁、2019年3月（単著）

### II 学会報告等

#### \* 学会報告

1) 鈴木祐丞「『論理哲学論考』におけるキェルケゴール」、キェルケゴール協会第20回学術大会、2019年7月（於：大谷大学）

#### \* ワークショップ

1) 崎川修、鈴木祐丞「鈴木祐丞著「ウィットゲンシュタインのキェルケゴール体験——『キリスト教の修練』の宗教哲学を生きること」合評」、第2回キェルケゴール・セミナー、2019年7月（於：大谷大学）

### III 社会活動・受賞等

#### \* 社会活動

1) 中通総合病院倫理委員会委員、2018年4月～

2) 秋田県薬剤師会研究倫理審査委員会委員、2019年4月～

#### \* 学会活動

1) キェルケゴール協会理事、2016年7月～

2) キェルケゴール・セミナー世話人代表、2017年7月～

3) 実存思想協会幹事、2017年8月～

#### IV 講演・公開講座等

##### \* 講演・公開講座

1) 秋田哲学塾哲学カフェ 第5回：2019年3月17日15時～17時（於：カフェエピス）、第6回：2019年7月15日15時～17時（於：ココラボラトリー）、第7回：2019年11月3日15時～17時（於：ココラボラトリー）

2) 高校生サマーキャンプ 学問別ガイダンス「哲学」、2019年8月4日（於：秋田県立大学）

#### V その他の活動

##### \* 助成研究

1) 学長プロジェクト研究費（創造的研究）、「ウィトゲンシュタインにおける「信仰者＝作家キェルケゴール」の役割についての研究」、2019年度、研究代表者

#### 渡部 昌平 准教授

#### I 著書・学術論文等

##### \* 著書

1) 渡部昌平編『LIFE CAREER 人生100年時代の私らしい働き方』（金子書房）、2019年3月26日（共著）

2) 渡部昌平『よくわかる キャリアコンサルティングの教科書』（金子書房）、2019年11月25日（単著）

##### \* 学術論文等

1) 渡部昌平「人生100年時代のキャリア支援に関する探索的検討－高齢期に限らないライフ・キャリア形成支援の変化の必要性－」『秋田県立大学総合科学研究彙報』（秋田県立大学総合科学教育研究センター）2019年3月31日、第20号、11～16ページ（単著）

2) 渡部昌平「現代におけるグループ・キャリア・カウンセリングの必要性、その効果と課題」『秋田県立大学総合科学研究彙報』（秋田県立大学総合科学教育研究センター）2019年3月31日、第20号、17～20ページ（単著）

##### \* Proceedings

1) 渡部昌平「ナラティブ・アプローチによる志望動機の掘り起こしと構築」産業カウンセリング TOD AY、2019年3月、Vol. 1 No. 4 (1)、4～7ページ（単著）

#### II 学会報告等

##### \* 学会報告

1) 渡部昌平「パーソナルコンストラクト理論をヒントとした自己・他者理解が大学生の自信や不安に与える影響」東北心理学会、2019年8月9日（於：東北学院大学）

- 2) 渡部昌平「ナラティブ・アプローチを特性・因子理論からの歴史的背景を踏まえて教授することの効果」日本産業カウンセリング学会、2019年8月25日（於：大妻女子大学）
  - 3) 渡部昌平「目標設定の重要性の理解が学生のやる気や積極性、不安や自信に与える影響についての探索的研究」日本リメディアル教育学会、2019年8月27日（於：金沢工業大学）
  - 4) 渡部昌平「大学生の就職先の選択基準から考えるナラティブ・アプローチの必要性和課題」日本キャリアデザイン学会、2019年9月8日（於：学習院大学）
  - 5) 渡部昌平「教員志望度の変化に関する探索的研究」日本教育カウンセリング学会、2019年10月6日（於：早稲田大学）
  - 6) 渡部昌平「グループ・カウンセリングを学ぶことによる学生の集団活動・人間関係等への影響に関する探索的研究」日本キャリア教育学会、2019年11月10日（於：長崎大学）
- \* ワークショップ・シンポジウム
- 1) 日本産業カウンセリング学会第24回大会ラウンドテーブル「人生100年時代の私らしい働き方とは」、2019年8月25日（於：大妻女子大学）
  - 2) 日本教育カウンセリング学会第17回研究発表大会自主シンポジウム「「教員・保育士になりたい」と自信を持って言える学生の育成に向けて～教員・保育士養成課程では何ができるのか」、2019年10月6日（於：早稲田大学）

### III 社会活動・受賞等

\* 社会活動

- 1) 秋田県地域訓練協議会会長、2012年6月～
- 2) 秋田県ジョブ・カード運営本部会議議長、2012年11月～
- 3) (独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会会長、2015年4月～
- 4) キャリアコンサルティング技能検定 指定試験機関技能検定委員、2017年5月～
- 5) 由利本荘市コミュニティスクール連絡協議会委員、2018年9月～ ほか

\* 学会活動

- 1) 日本産業カウンセリング学会 理事・広報委員（2014年9月～2019年6月）
- 2) 日本キャリア教育学会 資格認定委員会委員（2015年4月～2017年3月）北海道・東北地区部会幹事（2017年4月～）理事（2018年9月～）北海道・東北地区部会会長（2019年4月～）
- 3) 日本教育カウンセラー協会秋田支部 事務局次長（2015年10月～2016年7月）理事（2016年8月～2017年9月）事務局員（2017年10月～2019年9月）
- 4) 日本産業カウンセリング学会 学術論文査読
- 5) 日本教育カウンセリング学会 編集査読協力委員(2016年3月～)
- 6) 日本キャリアデザイン学会 学術論文査読（副査）
- 7) 日本産業カウンセラー協会秋田県運営部自主学習組織「秋田ふれあいこまち会」副会長（2019年4月～） ほか

### IV 講演・公開講座等

\* 講演・公開講座

- 1) 日本産業カウンセラー協会東北支部認定インストラクター研修、2019年1月12日、3月2日（於：日

本産業カウンセラー協会東北支部)

- 2) 著者セミナー「社会構成主義キャリア・カウンセリングの理論と実践」、2019年3月16日（於：リカレント新宿校）
- 3) 中学校新任進路指導主事研修講座「中学校におけるキャリア教育」、2019年6月6日（於：秋田県総合教育センター）
- 4) 日本産業カウンセラー協会岩手県運営部研修「新しいキャリアコンサルティング～キャリア理論・カウンセリングの歴史と社会構成主義を踏まえて学ぶ」、2019年7月27日（於：プラザおでって）
- 5) 国家資格キャリアコンサルタント更新講習「ナラティブ・キャリア・カウンセリング」、2019年8月3日（於：リカレント新宿校）
- 6) 国家資格キャリアコンサルタント更新講習「新しいキャリア・アセスメント～質的アセスメントを学ぶ」、2019年8月4日（於：リカレント新宿校）
- 7) 教員免許状更新講習「成長を引き出す教育相談～解決志向・予防・開発のカウンセリング技法」、2019年8月7日（於：秋田県立大学）
- 8) 日本産業カウンセラー協会秋田県運営部自主勉強組織秋田ふれあいこまち会「ジェンドリンの体験過程理論について、体験的に学ぶ」、2019年8月10日（於：センタース）
- 9) 教員免許状更新講習「キャリア教育と日常の接続～自己理解と協力・学びの必要性の理解」、2019年8月21日（於：秋田県立大学）
- 10) 飯島中学校4校連携協議会夏季研修会「将来を見通し小・中9年間を通したキャリア教育」、2019年8月22日（於：秋田県立大学）
- 11) 小学校キャリア教育推進研修講座「小学校だからこそキャリア教育」、2019年10月24日（於：秋田県総合教育センター）
- 12) 仙北中学校キャリア教育研修「働く意義や様々な職業について知り、自己を理解し、将来の生き方を考える」、2019年11月1日（於：秋田県立大学）
- 13) 日本産業カウンセラー協会秋田県運営部「事例検討」、2019年11月24日（於：秋田県総合保健センター第2研修室）
- 14) 日本産業カウンセラー協会秋田県運営部自主勉強組織秋田ふれあいこまち会「新しいキャリアコンサルティング～キャリア理論・カウンセリングの歴史と社会構成主義を踏まえて学ぶ」、2019年12月21日（於：秋田県生涯学習センター第5研修室）

## V その他の活動

### \* 助成研究

- 1) 平成31年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）「グループ・キャリア・カウンセリング技法を用いた効果的なキャリア教育に関する研究」（課題番号19K02842）

### \* 記事・コラム・取材協力等

- 1) 渡部昌平「書評『学校マネジメントの視点から見た学校教育研究—優れた教師を目指して—』（三村隆男（編著） 学文社 2019）、日本キャリア教育学会ニューズレター（2019年春号）、2019年7月
- 2) 渡部昌平「日本キャリア教育学会・地区部会報告 北海道・東北研究地区部会 地区部会研究会2017年度・2018年度の活動報告」進路指導（日本進路指導協会）、2019年9月、92(3)、76～79ページ



- 3) 渡部昌平「大会研究会報告 部会14「多様なキャリアデザイン」」、キャリアデザインニューズレター（日本キャリアデザイン学会）、第180号、2019年9月
- 4) 渡部昌平「クルンボルツ博士がキャリアカウンセリングに与えた影響」単著、2019年11月、日本キャリア開発協会 JCDA ジャーナル, 72, 13ページ
- 5) 渡部昌平「書評 古田克利著『キャリアデザイン入門 自分を探し、自分をつくる』ナカニシヤ出版 2019年」、キャリアデザインニューズレター（日本キャリアデザイン学会）、第182号、2019年11月
- 6) 渡部昌平「書評『大学におけるキャリア教育とは何か』（永作稔・三保紀裕編 ナカニシヤ出版 2019）」、日本キャリア教育学会ニューズレター、2019年度・秋号、2019年12月

## 白山 雅彦 教授

### I 著書・学術論文等

#### \* 学術論文等

- 1) 白山雅彦「教育実習前の学校現場体験の成果と課題～3年間の「県立学校派遣プログラム」を振り返って～」『秋田県立大学総合科学教育研究彙報』（秋田県立大学総合科学教育研究センター）2019年3月29日、第20号、47～64ページ（単著）
- 2) 白山雅彦『読本 教育実習を終えた先輩からのメッセージ 第1集』（秋田県立大学総合科学教育研究センター教職課程教育実習担当）2019年3月1日、全58ページ編集・発行

### III 社会活動・受賞等

#### \* 社会活動

- 1) 一般財団法人秋田県高等学校定時制通信制教育振興会理事、2013年4月～
- 2) NPO法人あきた・まなVIVA! 創造塾理事、2013年4月～
- 3) 秋田県立秋田南高等学校・中等部外部評価委員、2016年5月～
- 4) AAB秋田朝日放送番組審議会委員、2016年9月～
- 5) 秋田県教員育成協議会委員、2016年9月～
- 6) 秋田県子どもプログラミング教育研究会副会長、2018年8月～
- 7) 秋田県子どもプログラミング教育研究会主催「子どもプログラミング教育に関する講演会」2019年9月18日（於：秋田県カレッジプラザ講堂）
- 8) 財団法人理数教育研究所主催「課題研究セミナー in 秋田2019」実行委員、2019年11月9日（於：秋田大学教育文化学部60周年記念ホール）
- 9) 秋田魁新報社主催「第1回秋田活性化中学生選手権」審査員、2019年11月9日（於：さきがけホール）

### IV 講演・公開講座等

#### \* 講演・公開講座

- 1) 秋田県スポーツ指導者協議会主催、2019年度研修会「運動部活指導と体罰」、2019年7月21日（於：秋田県青少年交流センター ユースパル）

- 2) 令和元年度由利耕心大学講座(高齢者を対象とした生涯学習講座)「最近の社会的倫理の問題についてどう考えるか」、2019年9月10日(於:由利本荘市西目公民館シーガル)
- 3) 秋田県体育協会・秋田県スポーツ指導者協議会主催、令和元年度傷害防止対策研修会「スポーツ倫理について」2019年12月15日(於:秋田市文化会館)

伊藤 大輔 准教授

I 著書・学術論文等

\*学術論文等

- 1) 伊藤大輔「『総合的な学習の時間』のカリキュラム編成に関する研究―秋田県立由利高等学校の事例を手がかりとして―」『秋田県立大学総合科学研究彙報』(秋田県立大学総合科学教育研究センター) 2019年3月29日、第20号、21～30ページ(単著)
- 2) Mamoru Takahashi & Daisuke Itoh「A TOEIC Bridge over Troubled Waters : How ER can Statistically Improve English Test Scores」『秋田県立大学総合科学研究彙報』(秋田県立大学総合科学教育研究センター) 2019年3月29日、第20号、31～36ページ(共著)
- 3) 伊藤大輔・木村竜也「高等学校工業科『課題研究』における生徒の学び―京都府立田辺高等学校の事例を手がかりとして―」『活動理論研究』(活動理論学会) 2019年6月26日、第4号、51～60ページ(共著)

II 学会報告等

\*学会報告

- 1) 伊藤大輔、木村竜也、長谷広一「高等学校工業科『課題研究』における生徒の学び：活動理論的分析の試み」活動理論学会春季研究発表会、2019年3月10日(於:日本女子大学 目白キャンパス)
- 2) 大江香織、江島徹郎、伊藤大輔、山崎貞登、磯部征尊「クラブ活動における小学校プログラミング教育の実践と評価」日本産業技術教育学会 第62回全国大会、2019年8月24日(於:静岡大学)
- 3) 伊藤大輔、江村伯夫、木村竜也「プロジェクト学習における学習共同体意識の因果関係の検討―プロジェクトデザイン実践を事例として―」日本教育工学会 2019年秋季全国大会、2019年9月7日(於:名古屋国際会議場)

\*研究会報告

- 1) 伊藤大輔、磯部征尊、鈴木一成、田中博之「小学校中学年における学級力と学校生活スキルの関連―学級開きと完成期の学級力の変容に注目して―」日本教育工学会研究会19-5「情報モラル教育の実践／一般」、2019年12月14日(於:東洋英和女学院大学)
- 2) 斎藤まゆみ、遠見繁也、伊藤大輔、磯部征尊「生徒の学校適応感に基づく学級力の一考察」日本教育工学会研究会19-5「情報モラル教育の実践／一般」、2019年12月14日(於:東洋英和女学院大学)
- 3) 大山和則、倉本哲男、伊藤大輔、磯部征尊「『自分が好き、仲間・学校が好き、地域が好きな子供』を育てるカリキュラムマネジメントに関する研究」日本教育工学会研究会19-5「情報モラル教育の実践／一般」、2019年12月14日(於:東洋英和女学院大学)



- 4) 平林千恵、松永豊、齋藤ひとみ、梅田恭子、伊藤大輔、磯部征尊「プログラミング的思考を育む"発問"に着目した国語科教育に関する授業実践」日本教育工学会研究会19-5「情報モラル教育の実践／一般」、2019年12月14日（於：東洋英和女学院大学）

### Ⅲ 社会活動・受賞等

#### \* 社会活動

- 1) 令和元年度第3回校内研修会指導者、2019年9月11日（於：鹿角市立花輪第二中学校）

### Ⅳ 講演・公開講座等

#### \* 講演・公開講座

- 1) 「学問別ガイダンス（産業教育学）」、2019年8月4日（於：秋田県立大学秋田キャンパス）  
2) 秋田市特別活動研修会講師「学級力向上プロジェクトのすすめ～拍手と笑顔の絶えない安心・安全な学級・学校づくりを目指して～」2019年11月27日（於：秋田市立日新小学校）

### Ⅴ その他の活動

#### \* 助成研究

- 1) 日本学術振興会科学研究費（挑戦的萌芽研究）「学級力セルフ・アセスメントシステムを活用したカリキュラム開発に関する研究」（課題番号：16K13588）、2016年4月～2020年3月（延長）、研究代表者  
2) 日本学術振興会科学研究費（基盤研究(C)）「特別活動と道徳科の連携により支持的学級風土を実現するカリキュラム開発に関する研究」（課題番号：19K02819）、2019年4月～2022年3月、研究代表者

## 高橋 守 教授

### Ⅰ 著書・学術論文等

#### \* 学術論文等

- 1) Mamoru Takahashi & Daisuke Itoh 「A TOEIC Bridge over Troubled Waters: How ER can Statistically Improve English Test Scores」、『秋田県立大学総合科学研究彙報』（秋田県立大学総合科学教育研究センター）2019年3月31日、第20号、31-36ページ（共著）

### Ⅱ 学会報告等

#### \* 学会報告

- 1) Mamoru Takahashi, Takayoshi Yoshioka 「How to Combine Extensive Reading and CALL」全国語学教育学会(JALT) コンピューター利用語学学習研究部会 (JALTCALL) 2019年次大会、2019年5月2日（於：青山学院大学）  
2) Mamoru Takahashi 「Using Creative Writing Ideas in EFL Classrooms」全国語学教育学会 (JALT) 第45回年次国際大会、2019年11月4日（於：Winc 愛知）

<p><b>Ⅲ 社会活動・受賞等</b></p> <p>* 学会活動</p> <p>1) 全国語学教育学会秋田支部役員（会計担当役員2015年10月～）</p>
<p><b>Ⅳ 講演・公開講座等</b></p> <p>* 講演・公開講座</p> <p>1) 大学高校連携授業講師「高校生英語セミナー」、2019年10月7日（於：由利高等学校）</p>
<p><b>Ⅴ その他の活動</b></p> <p>* 助成研究</p> <p>1) 日本学術振興会学研究費、基盤研究（C）「多読支援クラウドの構築に関する研究」（課題番号17K01119）2017年4月～2020年3月、研究分担者</p>

岡崎 弘信 教授

<p><b>Ⅰ 著書・学術論文等</b></p> <p>* 学術論文等</p> <p>1) Kido K、Fukuda E、Hashimoto S、<u>Okazaki H</u>「Short-term Prediction of a Test Score Using the BP Method with Takens' Embedding Theorem in a Neural Network」『環太平洋大学研究紀要』、第14号 2019年3月、25～33ページ（共著）</p>
<p><b>Ⅲ 社会活動・受賞等</b></p> <p>* 社会活動</p> <p>1) 秋田弁護士会懲戒委員会委員、2019年4月～</p> <p>* 学術論文査読</p> <p>1) ATEM Journal vol.24（1本）</p>
<p><b>Ⅳ 講演・公開講座等</b></p> <p>* 講演・公開講座</p> <p>1) 由利高等学校・秋田県立大学英語連携特別授業、2019年2月7日（於：由利高等学校）</p>
<p><b>Ⅴ その他の活動</b></p> <p>* 助成研究</p> <p>1) 日本学術振興会科学研究費（挑戦的萌芽研究）、「工学的手法を用いた英語リスニング教材における難易度自動判定の研究」（研究課題番号15K12420）、2015年4月～2019年3月、研究代表者</p> <p>2) 日本学術振興会科学研究費（基盤研究（B））、「航空管制の安全を脅かす母語話者の発音の乱れと対</p>

策の研究」、2016年4月～2019年3月、研究分担者

\* 報告書等

- 1) 「工学的手法を用いた英語リスニング教材における難易度自動判定の研究」(研科研費成果報告書) 2019年6月、研究代表者
- 2) 「航空管制の安全を脅かす母語話者の発音の乱れと対策の研究」、(科研費成果報告書) 2019年6月、研究分担者

\* 特許取得

- 1) 名称「外国語の難易度判定装置」(特許第6468584号)(第一発明者) 2019年1月

## 檜山 晋 教授

### I 著書・学術論文等

\* 学術論文等

- 1) Hiyama, Susumu. 「Element Order in *Ælfric's First Series of Catholic Homilies: Part II*」『秋田県立大学総合科学研究彙報』(秋田県立大学総合科学教育研究センター) 2019年3月29日、第19号、39～47ページ(単著)

### V その他の活動

\* 講演・公開講座

- 1) 「学問別ガイダンス(英語学・言語学)」、2019年8月4日(於: 秋田県立大学秋田キャンパス)
- 2) 大学高校連携授業「由利高等学校・秋田県立大学英語連携授業」、2019年9月2日(於: 由利高等学校)

## 加賀谷 真澄 准教授

### II 学会報告等

\* 学会報告

- 1) Kagaya, Masumi. 「Japanese studied in the USA - from the end of the 19th century to the beginning of the 20th century」58<sup>th</sup> Annual Meeting of The Southeast Regional Conference of the Association for Asian Studies、2019年1月19日(於: Rhodes College, Memphis)

### III 社会活動・受賞等

\* 社会活動

- 1) 日本比較文学会東北支部役員、2013年6月～
- 2) 秋田県立秋田高等学校同窓会150年記念誌準備委員会副委員長2017年6月～

## V その他の活動

### \* コーディネーター

「競争下の米国酪農における規模拡大不利地域の生産回復に関する研究」(15K07632基盤研究(C)、代表：佐藤加寿子) 研究グループのボストンにおけるコーディネーター、2018年11月～2019年1月(於：Boston)

### \* 客員研究員

Visiting researcher (The Boston University Center for the Study of Asia, Boston University)、2018年9月～2019年3月(於：Boston)

### \* 研究発表

「英語学習への動機づけ—異文化体験をどのように生かすか」(69回東北・北海道地区大学等高等・共通教育研究会)、2019年8月29日(於：弘前大学)

## バロウズ 総合科学教育研究センター

### I 著書・学術論文等

#### \* 学術論文等

バロウズ、C. 「Western EFL University Teachers' Construction of a Sense of Professional Identity at a University in Japan」『ELTED Journal』(ウォリック大学) 2019年7月1日、第22号、43～52ページ(単著).

### II 学会報告等

#### \* 学会報告

- 1) バロウズ、C. 「Socio-cultural Influences on the Learning, Use, and Employment of Communication Strategies Among Japanese EFL Learners」JACET 中国・四国支部春季研究大会、2019年6月1日(於：就実大学、岡山県)
- 2) バロウズ、C. 「Is Hofstede still relevant?」British Association Applied Linguistics、2019年8月29日(於：マンチェスター、英国)

### III 社会活動・受賞等

#### \* 学会活動

全国語学教育学会(JALT) (2007年4月～)  
大学英語教育学会(JACET) (2007年4月～)

### IV 講演・公開講座

#### \* 講演・公開講座

- 1) 大学高校連携授業「由利高等学校・秋田県立大学英語連携授業」、2019年12月16日(於：秋田県立由

利高等学校)
<b>V その他の活動</b> * その他